

野島開運神楽 at 野島漁村センター

9月4日(日)

周防ちはや神楽保存会の皆さんをお招きして開催された神楽は、午前も午後も30名以上(午前の部：35名、午後の部：34名)のお客様に「来場いただき、大盛況でした。午前の部は「神楽」と「恵比寿」の2演目が上演され、特に恵比寿では小学6年生のメンバーが演じる「子恵比寿」が登場し、その可愛らしい仕草にお客様も大変喜んでおられました。



午後の部ではスサノオノミコトによる八岐大蛇退治を演じる「大蛇(おろち)」が上演され、2頭の大蛇がぐるぐる巻き舞台を所狭しと暴れまわる様に皆さん大興奮で、拍手喝采と笑顔満開のとても素敵な時間となりました。「来場及びご協力いただいた皆様ありがとうございます。」



※「来場いただいたお客様に感想をインタビューしました。」

- ① 一番印象的だったこと
 - ・ 恵比寿の演目を初めて見たので面白かった。
 - ・ プロにはない素朴さが良かった。
 - ・ 太鼓や笛がぴたりと合っていた。
 - ・ 神楽を舞う人もよく練習していると思った。
- ② 全体的な感想
 - ・ 神楽を見て来場した人たちと話をして寿命の洗濯になった。
 - ・ 野島の神楽と似ているところもあったが、違っているところもあって面白かった。
 - ・ 神楽を舞う人と音楽がぴったりと合っていてとても上手だった。
 - ・ 神楽で地域の人々がとても喜んでいて、小中学校も地域の人のために頑張らないといけないと思った(校長先生の感想です)



ヘルプマーク、知っていますか？

ヘルプマークとは、外見からはわからない障害や疾患などがあることを周囲に知らせることができマークです。目に見えない障害や体の不調を示すことで、周囲から協力や配慮を得やすくなるという目的があります。ヘルプマークを付けた人を見かけた場合には、周りの人が積極的に思いやりのある行動ができるように啓発する意味もあります。ヘルプマークの取り組みは東京都で始まり、全国へと普及しています。

※ヘルプマークとは - 検索 helpmark.jp



ヘルプマークを身につけている方を見かけた場合には、必要に応じて援助や配慮をしてさしあげたいですね。

～編集後記 藤村～

今年、錦帯橋でお花見をしました。人が多く移動が大変でした。満開の桜を愛でながら屋台巡り(withお酒)をしたのが、楽しかったです。また、ソフトクリームの種類が日本一多いという有名なお店にも行きました。前回までは100種類でしたが、今回は200種類にも増えていて、なかでも金粉入りのソフトクリームは、値段が3000円することに驚きました。この日のお花見は、友人とのとてもいい思い出になりました。来年もまた一緒にお花見に行けたらと思います。



スタイリッシュDAY

～桜の花言葉を表現してみよう～

「精神の美」「純潔」「しとやか」「あなたに微笑む」「淡泊」etc